

附属札幌中学校「学校だより」

藤 房

北海道教育大学
附属札幌中学校

令和3年6月30日発行

No.4

変わりゆくもの・変わらないもの

生徒指導部長 山田 浩之

私が本校に赴任して4年目になりました。第71期生から第76期生まで授業に限らず藤華祭のプロジェクトなど様々な場面で関わりをもち、共に学ばせてもらいながら、今日まで過ごして参りました。第71期生から第73期生は既に本校を巣立ち、それぞれの進学先等で立派に活躍しているという話を時々耳にし、うれしく思っているところです。

そんな中、ここ数年を振り返ると、毎年のように臨時休校がありました。3年前には、大型台風の北海道襲来。さらには、地震によるブラックアウトによって長期の停電を招きました。当時の理科の授業で災害を扱ったときも、ほとんどのお子様は自分事と捉え、防災について真剣に考え、仲間と熱く議論していたことを思い出します。この年の避難訓練は、附属小学校、附属中学校、ふじのめ学級の合同開催でしたが、参加していた児童生徒全員の避難に対する姿勢は素晴らしいものでした。

そして、2年前から、新型コロナウイルス感染防止に関わる休校がありました。これまで経験したことがない長い休校。そして自宅待機生活。友人と接する機会が失われたり、生活リズムが崩れがちになったりなど不安や心配、悩みを抱える生徒も少なくなかったことと思います。

この数年間のニュースを取り上げると、このような人間の力を上回る地球規模の災害が続き、今なお、ご苦労されている方々も少なくないと思います。そして、附属中学校の学校生活では、3年前と同じような活動ができない状態が続いています。学級の総力を挙げて取り組んできた合唱祭は昨年度から実施できておらず、藤華祭は昨年度からは、中学校体育館、小学校体育館の2会場に分けての開催に変更しました。生徒が力強く学ぶ姿を見ていただいていた研究大会もオンラインでの開催となり、多くの点でこれまで取り組んできたことを変えざるを得ない状況に立たされました。

このように、3年前から見ると、学校生活そのものが大きく変わり、これまでと同じ生活ができずにいる状況です。しかし、変わらないものもあることを深く実感しています。それは、生徒の学びに対する姿勢です。ここでいう学びとは、それぞれの教科のものだけではありません。藤華祭を始めとする学校行事、委員会や専門局会に代表される生徒会活動へ熱心に取り組む、多くのことを学び取ろうとする姿勢は変わっていません。日常生活においても、自分たちにできることを考えて、よりよい学校生活を創り上げようとする意欲も衰えていません。

むしろ、できることが制限される中において、これまでの活動の形を変え少しでもできるように取り組んだり、新たな活動を生み出し実行に移したりなど高まっている様子が顕著に見られます。このような前向きな取組が、新たな伝統を生みだし、附属中学校の活性化につながっていくのではないのでしょうか。



【学年総合で学び合う姿】

これから先の未来もまだまだ不透明であり、コロナウイルスの危機が去っても、また新たな地球的課題が表出するかもしれません。しかし、どのような事態に直面したとしても、現在の本校生徒の皆さんのように、その時々において高い向上心をもって、最善の行動を尽くしていくことで自分の描いた理想の未来につなげていくことができるのではないのでしょうか。7月からは、延期になっていた各学年の旅行的行事が実施されたり、藤華祭の準備が始まったりします。コロナ対策を徹底した日常生活も継続していきます。変わりゆくもの・変わらないものを見極めながら、皆さんの手で新しい附属中学校を創り上げていくことを期待しています。

■「オンライン生徒総会」の様子

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑み、体育館での全校集会は開催できない状況となっております。そんな中、昨年度は紙面交流を中心に実施した生徒総会を、今年度はオンラインで実施しました。役員会・議長会・委員会・専門局会の代表者の説明が各クラスのテレビに映し出され、それに対する質疑応答はPCを通じてリアルタイムで行われました。初めての取組でしたが、生徒会による入念な準備のもと、大変スムーズに進行しました。本校には、全生徒が委員会・局会に所属するという特徴があります。それにより全ての生徒が、より主体的に生徒会活動に関わることができます。今回のオンライン生徒総会では、そうした一人一人の思いをくみ取り、活動計画をよりよいものにすることができました。コロナ禍に負けずよりよい活動を志している生徒会活動に、今後も期待しています。



【司会の様子】



【左：質問者/右：回答者】



【教室の様子】

■前期中間テスト終了

6月24日(木)今年度最初の定期テストとなる、前期中間テストが無事に終わりました。1年生にとっては、小学校とは大きく異なる形式のテストで緊張も大きかったのではないのでしょうか。現在は、各教科の授業で返却と解説が行われています。

さて、本校のテストは、各教科における知識・技能や思考力・判断力・表現力などについて、個人の学習の到達度を図るために実施しています。生徒にとっては、自らの成果と課題を把握することが目的となります。したがって、テスト返却時には点数のみに目を奪われることなく、出題の趣旨をくみ取り、自らの成果と課題を捉えることが重要です。その際には、「もっと勉強した方がいい」とか「ケアレスミスをなくそう」といった大まかな振り返りで終わらずに、「〇〇の問題ができていないので、授業では□□を頑張ろう」といった具体的な行動につながる形で、成果と課題を捉えるとよいでしょう。テストは終了しましたが、その結果を生かすのはこれからの取組に懸かっています。ご家庭におかれましても、そのような視点でテストを振り返っていただければ幸いです。



【お願い】7月9日(金)に附属札幌小学校で教育研究大会が行われます。つきましては、お子様を送迎する場合は、小学校側の駐車場で乗降していただきますようお願いいたします。

7月の行事予定

日(曜日)	行事等の予定	下校バス時刻(予定)
1(木)	藤華祭PJ決め	16:20
2(金)	【職員会議】 委員会・専門局会	15:20
3(土)	部活動中体連関係のみ可 中体連(ソフトテニス、バスケットボール)	
4(日)	部活動中体連関係のみ可 中体連(バスケットボール)	
5(月)		16:20
6(火)		16:20
7(水)	【研究日】	16:20
8(木)		16:20
9(金)	昼)選挙管理委員会 (附属小教育研究大会)	16:20
10(土)	部活動中体連関係のみ可	
11(日)	部活動中体連関係のみ可 中体連(バスケットボール)	
12(月)	3年結団式	【1・2年】16:20 【3年】14:50
13(火)	修学旅行①	【1・2年】16:20
14(水)	修学旅行②	【1・2年】16:20
15(木)	1年結団式 修学旅行③	【1年】15:20 【2年】16:20
16(金)	1年校外学習 3年臨時休業日	【2年】16:20
17(土)	部活動可	
18(日)	部活動可	
19(月)	1年解団式 3年解団式	16:20
20(火)	【研究日】 1年校外学習予備日	16:20
21(水)	夏季休業前集会 前期期末テスト範囲表配付	16:20
22(木)	海の日 部活動不可	
23(金)	スポーツの日 部活動不可	
24(土)	部活動不可	
25(日)	部活動不可	
26(月)	夏季休業日(~8/18) 部活動不可	

※まん延防止等重点措置などの状況に鑑み、予定は変更することがございます。